

ごみの分け方・出し方

資源



収集日は地域ごとに異なるので、収集日をご確認ください。資源は資源ステーションにお出しください

紙類 新聞紙 折り込みチラシも含む
●片手で持てる重さにまとめ、ひもで十字に結ぶ

紙パック ●洗って乾かしてから平たく切り開き、ひもで十字に結ぶ
●酒パックや小型ジュースパックの内部にアルミ製の材質が使用されているものは、「燃やすごみ」
●スーパーマーケットの資源回収ボックスなども活用を

段ボール ●間に波形の紙が入っているものだけ選び、折りたたんで、ひもで十字に結ぶ
●ガムテープや発泡スチロール、金属類を取り除く

雑紙 雑誌、古本、通販カタログ、封筒、包装紙、紙袋、紙箱、事務用紙、ノート、はがき、ポスターなど
●片手で持てる重さにまとめ、ひもで十字に結ぶ
●袋出しはしないでください
●シュレッダー処理された紙類は「燃やすごみ」

繊維類 古布（シャツ、タオル、ハンカチ）、古着類（スーツ、セーター、スカート、シャツ、ズボンなど。チャック・ボタン付きも可）
●洗濯し、よく乾かしてから透明または半透明の袋に入れて出す
●カーテン、毛布、布団は「燃やさないごみ」（袋に入らなければ「粗大ごみ」）
●コート、ジャンパーは「燃やすごみ」 ●リサイクルショップなども活用

びん類 (透明・茶色・その他の色)
飲食物など口のできるものが入っていたびんと化粧品用のびんが対象です
●乳白色の化粧品用びん、ガラス食器（コップなど）や割れたびんは「燃やさないごみ」

ペットボトル ●市民センター、スーパーなどの資源回収ボックスも活用を
●キャップとラベルは「燃やすごみ」 ※キャップ下のリングが外れない場合はそのまま出す

缶類 (アルミ缶、スチール缶)
●缶の金属キャップやふたは「燃やさないごみ」

乾電池類 ●乾電池類はテープで電極を覆ってから出す
●モバイルバッテリーも乾電池類へ

スプレー缶 (カセットボンベ含む)
●使い切った後、屋外で穴をあけ、ガスを抜いてから「スプレー缶」のかごへ

ライター
●資源ステーションの「ライター専用回収容器」へ
●使い切ったライターのみ出す
●ガスが抜けなければ、クリーンセンターまたは市役所へ持ち込む

小型家電 電動のおもちゃ
携帯電話、デジタルカメラ、電話機、ゲーム機器、電池で動くおもちゃ、ケーブル類など

透明または半透明の袋（45ℓ以下）に入れ、必ず袋の口を結んで、資源ステーションへ ※回収かごは設置していません

●袋に入りきらないものは粗大ごみ
●個人情報が含まれるものは、データを消去
●家電リサイクル対象品は回収の対象外
★乾電池類は抜いてからお出しください

★市民センター・市役所に設置の回収ボックスにもお出しただけます

廃食油 4月・7月に収集
●廃食油専用のポリ容器に出す
●ステーション付近を汚さないよう、こぼさず丁寧に投入する
●植物性食用油のみ

体温計・温度計・蛍光管・電球 5月・8月に収集
●割らずにそのまま出す。体温計・温度計は、水銀で表示するものに限る
※アルコール温度計は「燃やさないごみ」
※電池式体温計は「小型家電」
●体温計・温度計・蛍光管・電球は、一緒に1つのかごに出す
※割れないように購入時の箱に入れて出しても構いません

金属類 6月・9月に収集
針金ハンガー
ひとくちコンロ、フライパン、鍋、やかん（ホーロー製を含む）
●小型の商品化された金属製のものが対象 ※大きいものは「粗大ごみ」

ごみの分別アプリ「さんあ〜」で収集日を通知します

ごみの分け方・出し方ガイドブック

ごみの分別方法などを記載した「ごみの分け方・出し方ガイドブック」を市役所4階環境対策室や市民センターでお配りしているほか、市HPや左記アプリでもご覧いただけます。

ごみの分け方・出し方

「燃やすごみ」ほか



燃やすごみ 指定ごみ袋で排出 週2回

生ごみ（よく水を切る）
紙コップ、再生できない紙くず
ぬいぐるみ（袋に入らなければ「粗大ごみ」へ）
紙おむつ、ペットシート、猫砂（鉱物系のもの含む）（汚物を取り除く）

容器トレイ・カップ・パック類
チューブ類、ボトル類
ポリ袋、ラップ類、ネット、その他
保冷剤、乾燥剤、靴・かばん類
使い捨てカイロなど

小さい木製品・木箱、クッション、まくら、室内用マット（玄関、浴室、台所用など）

●在宅医療により排出するチューブ類は、「燃やすごみ」 ※針は医療機関などで引き取ってもらってください

燃やさないごみ 指定ごみ袋で排出 月1回

プラスチック製のハンガー
インスタント食品のアルミ製なべ、アルミホイル
CD、DVD、ビデオテープなど
おもちゃ（プラスチック製）
板ガラス、コップ、割れたびんや電球、花びん、耐熱ガラス

●ホース類は1m以内に切って出す ●エンジンオイルや塗料の缶は空にしてフタを空けて出す
●板ガラスやコップなど破片、針・刃物などは紙に包み指定袋に「ケケン」と表示して出す
●傘、清掃用具（ほうきやモップなど）に限り、長いものは45ℓの指定ごみ袋の使用に限りはみ出していても収集します

●小型家電と電動おもちゃは「資源ごみ」

「燃やすごみ」「燃やさないごみ」は、市の指定ごみ袋で排出してください。◎取扱店で販売しています。

| 指定ごみ袋の価格 (黄色10枚組) | 大きさ(ℓ) | 金額 | 特大 45ℓ | 大 30ℓ | 中 20ℓ | 小 10ℓ |
|-------------------|--------|------|--------|-------|-------|-------|
| | | 480円 | 300円 | 180円 | 80円 | |

●新型コロナウイルス感染拡大防止のためにも、ごみ袋の口をしっかりと結んでお出しください（ごみ出しの後は手洗いを忘れずに）。
●収集の際、ごみ袋が破裂しないよう、できるだけ空気を抜いていただくようお願いします。

粗大ごみ 家具類、ファンヒーター、ストーブ、灯油は抜く、ベッドマット、じゅうたん、自転車、三輪車、ふとん、毛布、物干しざお

粗大ごみの戸別収集 1回の申し込みは、5点以内（1点200円）

〔粗大ごみの収集申込みと粗大ごみに関するお問い合わせ先〕
伊賀南部粗大ごみ受付センター ☎64-8700
受付時間：午前8時30分～午後5時（土・日曜日、年末年始、祝日を除く）

家電リサイクル エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機

●買い換えの場合
●過去に買った店がわかる場合
●指定引取場所への持込みは、リサイクル券（※）が必要。特定家庭用機器搬送券（1台2,000円）は不要

指定引取場所…滋賀近交運輸倉庫（株）三重支店第2倉庫（伊賀市小田町1751-5）

●①②③以外の場合の収集申込みとお問い合わせは、伊賀南部粗大ごみ受付センター（☎64-8700）へリサイクル券と特定家庭用機器搬送券（1台2,000円）が必要になります

☎家電リサイクル券センター（☎0120-319640）
※リサイクル券は、郵便局設置の専用振込票でリサイクル料金を振り込んで、購入してください

クリーンセンターへのごみや資源の自己搬入 ☎53-1120

搬入日：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）、第3日曜日

伊賀南部クリーンセンター（伊賀市奥鹿野）/受付時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

搬入手数料（10kgごとに120円）が必要です。ただし、指定ごみ袋に入ったごみ、粗大ごみ処理券（1点200円）を貼った粗大ごみ、資源を除く。枝木類・木材などは1m以下、太さ10cm以下にして搬入してください。家庭からの草木のみ受け入れます（おろしやすいように袋に入れてください）。陶磁器類は紙に包まずバラの状態にしてください。 ※分別ができていないごみは搬入できません。

自己搬入の際は、マスクや手袋の着用など、感染防止にご協力ください。

収集・処理できないもの

- パソコン（自作パソコン含む）…メーカーに回収を申し込みください。☎パソコン3R推進協会 ☎03-5282-7685
☎リネットジャパン（株）☎https://www.renet.jp/
- 二輪車…「廃棄二輪車取扱店」または「指定引取窓口」に相談してください。
☎二輪車リサイクルコールセンター ☎050-3000-0727
- タイヤ、エンジンオイル、バッテリー、ドラム缶…ガソリンスタンド、カー用品販売店などに相談してください。
- 消火器…販売店に相談するか、下記電話で回収の申込みをしてください。（有料）
☎消火器リサイクル推進センター ☎03-5829-6773
- 農機具・農業用資材…販売店に相談してください。
- ガスボンベ…ボンベ側面に表示の販売店に相談してください。
※その他にも、土砂・瓦・コンクリートなど処理できないものもあります。詳しくは、伊賀南部環境衛生組合業務室（☎53-1120（代））へ

●商店・事業所・工場などから出る事業系一般廃棄物は、名張市の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託するか、伊賀南部クリーンセンターに自己搬入してください

小型家電は、資源ごみとして月1回、資源ステーションへ透明か半透明の45ℓ以下の袋に入れて出してください。伊賀南部環境衛生組合業務室 ☎53-1120（代）